

特定非営利活動法人 日本BPW連合会編

3・11 女たちが走った

女性からはじまる復興への道

2011年

3月11日午後
2時46分。

三陸沖約80

キロメートル、

深さ24キロメ

ートルの海底



で大きな地殻変動が発生した。その巨大エネルギーは、地震だけではなく、津波を伴い、それでも足りないとも言えるように、放射能汚染というまさしく未曾有のダメージをもたらした。

東日本大震災と呼ばれるこの災害。被害総額は、2012年4月の時点で16兆9000億円という関係筋の推定もあるが、終焉に向けて先の見えない放射能汚染を考慮すると、今なお算定不能だろう。しかし、今ここで被害や損害の大きさを見積もるつもりはない。

それより、東日本大震災という未曾有の大震災で、被災者の半数は女性であり、犠牲者の過半数が女性というのに（『平成24年版男女共同参画白書』参照）、復興を支えるあるいは復興の対象者の半数が女性であるというのに、災害・防災・復興のための公的な委員会が男性のみ、あるいはほぼ男性で占められているということは、おかしいという気づきがあった。

だからこそ、この巨大災害に直面した時、「女たちが支援に、そして復興に向けて走った」記録を、一つの女性団体の活動を通して可視化しておく必要があると考えた。……

（本書巻頭より）

■目次より

I 地震の章

地震各地を襲う／巨大津波と津波警報
／東北地方太平洋沖地震の特徴、他

II 咄嗟の章

仙台市では／山形県米沢市では／山形市では／青森県では／東京・その周辺では／甲府市では／北海道苫小牧市では／札幌市では／名古屋市では／大阪府守口市では／和歌山市では／長崎市では

III 東北の章

地元と国会での取り組み 岡崎トミ子
／被災者支援のネットワークをつくる 草野祐子
／「震災何でも相談」を開

設 佐藤わか子／サポート体制の確立を目指して ゆさみゆき／被災された方々への心の支援 布柴靖枝／支援物資を運ぶことへの挑戦 棚田美津子

IV 情報の章

何ができるか／避難してくる人への支援を／スーパーから米が消えた／炊き出しボランティアに向けて、他

V 支援の章

災害と女性たちの関係／山形から被災地へ／被災地宮城で／内閣府への要請
／「女性からはじまる復興への道」／「おんなの語り場」／「女たちの、女たちによる仕事づくり」をスタート、他

VI 海外の章

次々に届く海外からのメッセージ／日本からの発信／第56回国連女性の地位委員会での報告、他
おわりに 松原敏美



四六判・192ページ・並製
定価 1890円（本体 1800円＋税）
ISBN978-4-8107-0775-5 C0036

■編者紹介 日本BPW（Business & Professional Women）連合会は1951年「有職婦人クラブ」として東京で発足し、1958年に連合会を設立して、国際組織BPW Internationalに加盟した。世界各国の女性と連携し女性の働く権利と社会的地位の向上を目指して活動するNPO法人である。

■本書編集委員 平松昌子（編集長）・棚田美津子・名取はにわ・広田綾子



10冊以上送料無料 10冊未満送料 1冊330円,2~3冊 380円,4~7冊 500円,8~9冊 640円

■ドメス出版

〒112-0001 東京都文京区白山3-2-4 近藤ビル2階 TEL03-3811-5615 FAX03-3811-5635 <http://www.domesu.co.jp/>

注文書

office@bpw-japan.jp

注文数 部

ドメス出版

日本BPW連合会編

3・11女たちが走った

女性からはじまる復興への道

ISBN978-4-8107-0775-5 C0036

お名前

ご住所 〒

お電話

定価：本体 1800円＋税